ちばこうかいがんちょっかつかいがんほぜんしせつせいびじぎょう

千葉港海岸直轄海岸保全施設整備事業

令和6年度事業費：8．25億円

【千葉県】直轄

事業の概要

千葉港海岸船橋地区の背後には、中核市として日本最大の人口（64.7万人）を有する船橋市の中心部を控え、ゼロメートル地帯に船橋市役所や消防署等の地域中枢機能が集積しています。また、JR線、国道等、千葉や成田空港と都心を結節する重要交通網が存在するとともに、住宅地が密集し、産業・商業施設も多数立地しています。

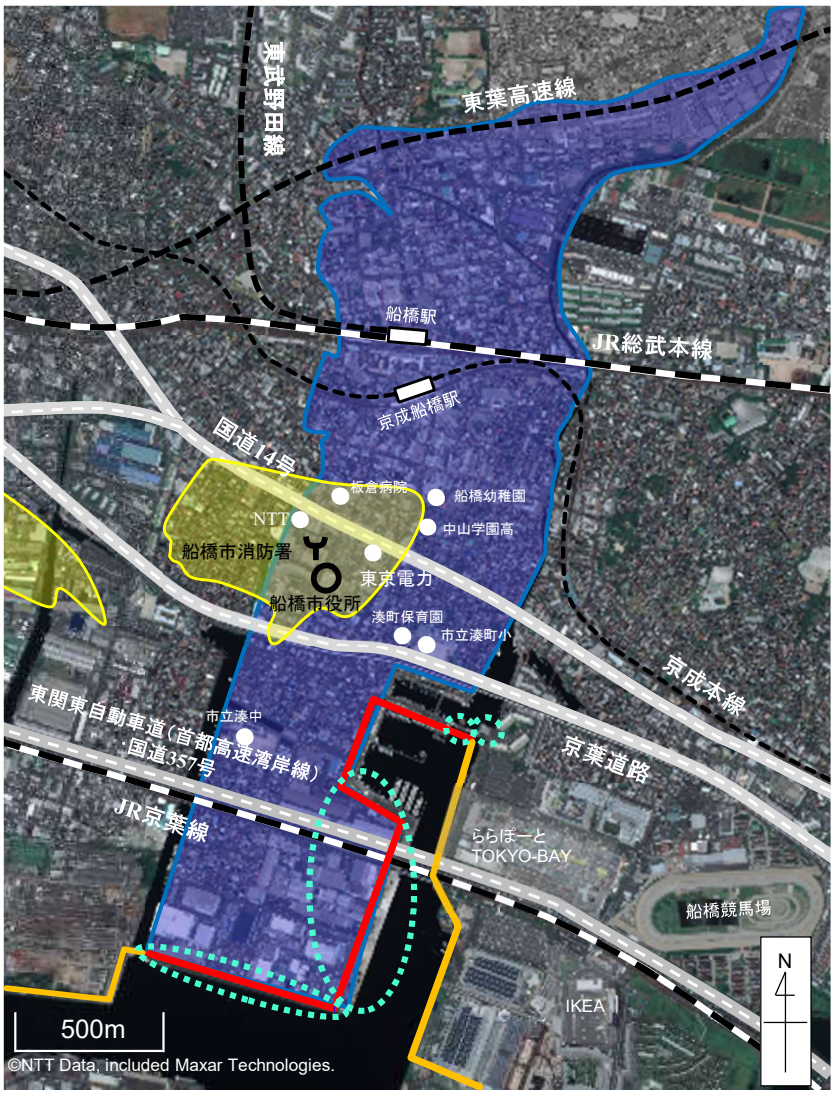
高潮・波浪や発生頻度の高い津波等が発生した場合、現状においては、天端高の不足や耐震性の不足、既設堤防の老朽化により大規模な浸水が発生する可能性があるため、機能確保のため整備を行います。

令和6年度予定

○護岸（改良）の設計、本体工を実施する予定です。
○胸壁（改良）の本体工を実施する予定です。
○水門及び排水機場の設計を実施する予定です。

事業の効果

護岸・胸壁や水門・排水機場を整備することで、海岸保全施設の防護機能が確保され、大規模災害発生時における「地域住民の生命・財産の防護」及び「企業活動の維持」が可能となります。



凡例

- 直轄事業対象区間
- その他の区間
- 防護区域
- ゼロメートル地帯
- 令和6年度直轄予定